●生産管理シリーズ

品質管理

第1章	品質管理の考え方1
1. 品	占質とは3
	品物の品質 3
a.	良い品質 3
b.	総合的品質 4
с.	品質特性 5
d.	品質のばらつき 6
(2)	設計品質と製造品質 7
(3)	市場品質 8
a.	使用品質 8
b.	要求品質 9
(4)	サービスの質・仕事の質 10
·a.	サービスの質 10
b.	仕事の質 10
2. 管	5理とは11
(1)	管理とは 11
(2)	管理のサイクル 12
	占質管理とは
(1)	品質管理の定義 15
(2)	デミング・サイクル 15
(3)	品質管理の重要性 16
4.品	占質管理の進め方
(1)	品質の調査 17
(2)	品質の設計 18
(3)	品質の製造 18
(4)	品質の評価 20
(5)	品質の販売 20

(6) 品質の保証 21	
5. 検査と品質管理	22
(1) 検査とは 22	
(2) 検査と品質管理 23	
(3) 検査の種類 23	
a. 受入れ検査・購入検査 23	
b. 工程検査・中間検査 24	
c. 最終検査・出荷検査 24	
6.標準化	25
(1) 標準化とは 25	4、現状把握のためのデータ
(3) 社内標準の概要 26	c. 発理のためのデータ 46
	意事項 27
7. クレーム処理	······29
(1) クレーム処理とは 29	8) Walton 7 - 7 (2)
(2) クレーム処理のやり方 29	SE POLICE
(3) クレーム処理に関する注意事項	30 8k 1833 H . d
	31
(1) 方針管理とは 31	. W = # 0 7 0 4 - # V
(2) 方針管理の重点 31	
a. 目標の設定 31	
a. 日保の設定 31 b. 方策の設定 31	
77.12	91 91 54 × 8 × 4 72 34
	34
a. 検査重点主義の品質保証 34	34
b. 工程管理重点主義の品質保証	
c. 新製品開発重点主義の品質保証 (3) 品質保証の体制 35	35
(4) 品質保証の国際規格 35	

はあせまではよける

10. ()Cサークル	36
(1)	QCサークルとは 36	
(2)	QCサークル活動の目的 36	
(3)	QCサークル活動の進め方 37	
	練習問題 40	(3) 検定の種類 23
第2章	体制の甘葉を配	EC. 2530 A 20 × 2564 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
先 4 早	杭計の基礎知識	43
1. 5	データのとり方	
(1)	データをとる目的 45	3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
a.	現状把握のためのデータ 46	
b.	解析のためのデータ 46	
c.	管理のためのデータ 46	
d.	調節のためのデータ 47	
e.	検査のためのデータ 47	
(2)	データの種類 48	
a.	計量值 48	
b.	計数值 48	
c.	その他の値 48	
(3)	データのとり方 49	
2. 母	ł集団とサンプル	50
	母集団とは 50	
(2)	サンプルとサンプリング 51	
(3)	データのばらつきとかたより	52
a.	ばらつき・精度 53	
	かたより・正確さ 53	
3. 紛	告計量	55
(1)	母数と統計量 55	
(2)	分布の中心位置を表わす統計量	55 型测品应数生色测矩等器工 "4
a.	平均値	
b.	メジアン(中央値) 変 57	

(3)	分布のばらつきを表わす	統計量	58	生活状の損害	
a	. 平方和 S 58				
b	. 分散 V 60				
c	. 標準偏差 s 60				
d.	. 範囲 (R) 61				
4. :	分 布				62
(1)	母集団の分布 62				
a.	母集団の分布の形 62				
b.	母平均と母標準偏差	52	96		
(2)	正規分布 62				
a.	正規分布とは 62				
b.	正規分布における確率の	求め方	64		
c.	正規分布表の使い方	56			
(3)	二項分布 68				
(4)	ポアソン分布 69				
(5)	, 3,1111 / 0				
5. 舱	統計的検定と推定	- 801		(自)の関係要する	72
a.	検定とは 72				
b.	検定の手順 78				
(2)	母数の推定 80				
a.	推定とは 80		131 £ 6		
b.	点推定 80	115			
С.	区間推定 81				
(3)	母平均の検定 82				
a.	母分散σ²が既知の場合	82			
b.	母分散σ²が未知の場合	84			
(4)	母平均の推定 84				
a.	母分散σ²が既知の場合	84			
b.	母分散σ²が未知の場合	85			

(5)	母分散の検定 88					(8)
6. 村	1関関係			2	RRE	89
(1)	相関関係 89					
(2)	相関係数とは 89					
(3)	相関係数の計算方法 91					
(4)	相関係数の有意性の検定 94					
(5)	回帰直線の推定 96					
a.	回帰直線とは 96					
b.	回帰直線の公式 96					
c.	回帰直線の求め方 97					
	練習問題 100					
第3章	品質管理の手法とその活用	大女家(0)	tha t	let Sil	EWS	103
1. 特	持性要因図					105
(1)	特性要因図とは 105					
(2)	特性要因図の作り方 106					
(3)	特性要因図の作り方〈別法〉	108				
(4)	特性要因図作成上の注意事項	110				
(5)	特性要因図の使い方 110					
2. 6	ニストグラム					111
(1)	ヒストグラムとは 111					
(2)	ヒストグラムの作り方 111					
(3)	平均値・標準偏差の求め方	115				gif
(4)	ヒストグラムの見方・使い方	117				
a.	分布の形 117					
b.	規格との比較 119					
3. 層	引					122
(1)	層別とは 122					
(2)	層別のやり方 122					
(3)	層別の事例 123					

STATE OF THE SECOND SECOND

1

4. パレート図			127
(1) パレート図とは 127			1
(2) パレート図の作り方 127			
(3) パレート図の見方・使い方と注意事項			
b. パレート図の使い方 130			
c. 注意事項 131			
5. チェックシート			132
(1) チェックシートとは 132			
(2) チェックシートの種類 132			
(3) チェックシートの作り方 138			
a. 記録用チェックシートの作り方 138			
b. 点検用チェックシートの作り方 138			
6. 散布図			139
(1) 散布図とは 139			0.000
(2) 散布図の作り方 139			
(3) 散布図の見方・使い方 142			
a. 相関関係について 142 000			
b. 散布図の見方・使い方 143			
c. 散布図の活用に当たっての注意事項			
(4) 散布図による相関の検定 145			
a. 検定とは 145			
b. 相関の有無の検定 145			
練習問題 149			
4章 管理図の種類とその活用			
中華 官姓因の程規とての沿用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	LOUD I	智具組織を	151
1.管理図とは			153
(1) 管理図とは 153			
(2) 管理図の構造 153			
(3) 管理図の特徴と働き 154			

第

a.	管理図の特徴	154						
	管理図の働き							
	・理図の種類			1771	サロガ	comit -	JA	155
(1)								(8)
a.	$\bar{x}-R$ 管理図	155						
b.	x̄−R管理図	155						
c.	x管理図	157						
(2)	計数値の管理	图 15	8					
a.	p 管理図	158						
b.	np管理図	159						
с.	u管理図	159						
d.	c管理図	160		# (4)				
(3)	解析用管理図	引と管理用行	管理図	160				
3. 角	解析用管理図 σ)作り方						162
(1)	$\bar{x}-R$ 管理図	の作り方	162					
(2)	$\bar{x}-R$ 管理図	の作り方	166					
(3)	$x-\bar{x}-R$ 管理	図の作り力	j 1	68				
(4)	$x-R_s$ 管理図	の作り方	169					
(5)	p管理図の作	り方	170					
(6)	np管理図の作	乍り方	173					
(7)	u管理図	174						
(8)	c管理図	174					500	
4.智	管理図の見方							175
(1)	工程が安定	状態にある	ときの名	管理図上	の点の動き	175		
(2)	工程が安定	状態にない	ことの	判定方法	175			
a.	点が管理限界	早外(UCL	, LCL	上の点も	(含む) にと	出た場合	17	6
b.	点の並び方り	こくせがあ	る場合	176				
(3)	群分けや層別	別の検討を	必要とつ	する管理	図 178			
a.	点が中心線の	り近くのみ	に現われ	ιる場合	178			
b.	点が中心線の	のまわりに·	少ない場	易合	178			

5. 1	· 理用管理図180
(1)	管理用管理図の作り方 180
(2)	管理用管理図の更新 180
	練習問題 182
第5章	# IN IA * O IS III 18
为 3 早	抜取検査の種類とその活用185
1. 核	査の計画187
(1)	全数検査と抜取検査 187
a.	全数検査 187 雷姆源战型原第二章
b.	抜取検査 188
(2)	検査単位と検査項目 189
a.	検査単位 189
b.	検査項目 189 Man
(3)	品質判定基準と検査設備 189
a.	品質判定基準 189
	検査設備 190
2. 拔	取検査191
(1)	抜取検査の特徴 191
(2)	抜取検査の種類 191
a.	計数抜取検査・計量抜取検査 191
b.	1回抜取形式・2回抜取形式・多回抜取形式・逐次抜取形式 191
3. サ	ンプリング193
(1)	サンプルの選び方 193
(2)	単純ランダム・サンプリング 193
(3)	二段サンプリング 194
	層別サンプリング 195 195 195 195 195 195 195 195 195 195
	C曲線196
*	OC曲線とは 196
	OC曲線の考え方 196
(3)	生産者危険・消費者危険とOC曲線の見方 198

a.	合格判定個数cを一定として、サンプルの大きさnを	変化させた	場合 199	. 8.
b.	サンプルの大きされを一定として、合格判定個数なを	変化させた	場合 199	
] 準型抜取検査			201
(1)	規準型抜取検査とは 201			
(2)	計数基準型1回抜取検査 (JIS Z 9002)	201		
a.	適用範囲 201			
b.	検査の手順 201			
С.	抜取方式の求め方 202			
6. 選	别型抜取検査			204
(1)	選別型抜取検査とは 204			
a.	ロットごとの品質保証 204			
b.	多数ロットの検査後の平均品質保証 204			II.
(2)	平均出検品質 (AOQ) 204			
(3)	計数選別型1回抜取検査 (JIS Z 9006) 2	206		
a.	適用範囲 206			
b.	品質の保証 206			
с.	検査の手順 206			
d.	抜取方式の求め方 207			
7. 調	整型抜取検査			209
(1)	調整型抜取検査とは 209			1
(2)	MIL-STD-105D 209			
a.	105Dのねらい 209			
b.	適用範囲 210		変わったとも	
С.	検査の手順(通常の検査) 210			
d.	抜取方式の求め方 (通常の検査) 211			
е.	AQL (acceptable quality level:合格品質力	(準)	216	
f.	検査水準 216			j , i
g.	検査のきびしさ調整 216			
8. 連	続生産型抜取検査			-219
(1)	連続生産型抜取検査とは 219			181

(2) 計数連続生産型抜取検査 (JIS Z 9008) 219

a. 検査の手順 219

b. 1/fとiを求める表 220

練習問題 222

付表 1 正規分布表 225

付表 2 t表 226

付表 3 χ²表 227